



# 元気な100万人都市の青写真

## 4年間の会派の歩み

### ■緊急要望要望活動

自民党が野党時代も含め毎年、各省庁・自民党本部、静岡県、浜松市に対し、政策・予算要望を実施しています。

### ■緊急提言・要望

- 台風15号による復旧・復興について市長へ要望 平成23年9月29日
- 東日本大震災の震災がれき(災害廃棄物)受け入れについて市長へ要望 平成24年2月
- 国の平成24年度補正予算において、防災・減災の上でも必要な社会基盤整備を中心とした事業への積極的な対応について市長に要望した。 平成25年1月
- 浜松市職員の育成と綱紀粛正について市長へ提言した。 平成25年5月
- 行財政改革推進審議会を、政策を深掘りするための新たな諮問機関と改組するよう提案した。 平成25年11月

### ■付帯決議提案 平成24年2月 当初予算審査

- セントラルパーク構想推進事業費について「十分な議論の上、市民や議会の意見を反映した計画となるよう、慎重に対応すべき」と提案し付帯決議が了承された。
- 区検検討事業費について「全戸配布によるアンケートは、周辺部が少数派となる可能性があり平等性に欠ける。アンケートの実施は、その内容、手法、実施時期の3点につき、議会の理解を得ることを前提とすべき」と提案し付帯決議が了承された。

### ■議会改革

- 決算審査方法を、特別委員会方式から常任委員会へ分割付託し、各会派代表による総括質疑を実施する
- 審査方法への変更に積極的に関わった。 平成23年9月
- 議案に対する会派の賛否のホームページでの公表に積極的に関わった。 平成26年2月
- 「議会基本条例」の制定と対面式議場の変更に積極的に関わった。 平成26年5月

### ■意見書

地方自治法に基づき地方議会の意思を国へ伝えています。

平成23年6月から平成26年12月までに各会派提案の55意見書が採択され、内29意見書を自由民主党浜松が提案し全てが採択されました。

- 東日本大震災からの早期復興を求める意見書
- 地方の防災対策に対応した交付(補助)制度の拡充を求める意見書
- 震災復興に欠かせない地籍調査の一層の推進を求める意見書
- 小水力発電を普及させるための施策の充実を求める意見書
- メリケントキンソウ(外来植物)の駆除対策の推進を求める意見書
- 唱歌・童謡を再評価し、次世代へ継承するための施策の充実を求める意見書
- 理科支援員配置事業の継続及び拡充を求める意見書
- 特別支援学校の教育環境整備を求める意見書
- 脱法ドラッグの一層の規制強化を求める意見書
- 南海トラフ巨大地震対策の推進と法整備を求める意見書
- 一般用医薬品販売制度に関する意見書
- 公立高等学校授業料不徴収交付金の算定方法の改善を求める意見書
- 学校管理下における事故の再発防止対策に関する意見書
- 公立保育園・幼稚園、小・中学校に空調設備(冷房)を設置することを求める意見書
- 農林水産業の成長産業化に係る中小企業への資金供給の円滑化を求める意見書
- 地域公共交通ネットワークの維持・形成への支援を求める意見書
- 技術流出に対する対策強化を求める意見書
- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書
- 再生可能エネルギーの導入拡大に向けての国の明確な取り組み計画推進についての意見書
- 義務教育における35人学級の推進を求める意見書

他9件

## 策定にあたって

12市町村による合併を経て政令指定都市となった浜松は、国土縮図型都市と言われるように、今日の我が国の持つ特徴や課題を凝縮したユニークな都市です。戦後の日本は、先人の努力により世界に冠たる経済大国となり、豊かさや長寿社会を実現しました。子どもから高齢者まで、誰もが生き生きと活躍できる社会の創出は、人類が求めてきた理想の姿です。しかし少子化の進展や超高齢社会は、人口減少、産業・労働者の減少による税収減、社会保障費の増大といった新たな課題を生み出しました。また、ものづくりの街として発展してきた浜松にも、グローバル化の進展により製造業の海外移転など、産業構造に大きな変化が訪れています。

今を生きる私たちには、こうした課題を乗り越え浜松を未来へつなぐ責任があり、新しい地方のカタチを、全国に先駆け構築・発信していくことが求められています。過去を重んじ、今ある資源を大切に育てながら一歩ずつ明日へつなげ、郷土浜松の繁栄を目指して行きたいと考えています。私たち浜松市議会自由民主党浜松は、「元気な100万人都市浜松」の実現を目標に、ここに政策集を掲げました。策定に当たって、意見聴取にご協力いただいた59団体の皆様をはじめ、多くの市民の皆様にご感謝申し上げます。市民の皆様のご目線で政策の実現に取り組んで参ります。

